



11月1日開始！ コンビニエンスストアで 証明書を取得できます

市民環境課（氷上庁舎内） ☎ 82-2002

より便利に使いやすく！

11月1日から、全国のコンビニエンスストアで住民票の写しなどの各種証明書が取得できます。対象は丹波市に住民票があり、マイナンバーカードを所持している人です。市役所窓口の閉庁時にも証明書を取得することができます。
■とき／午前6時30分～午後11時
※年末年始（12月29日～1月3日）、年2回程度のシステムメンテナンス日を除く
■ところ／各コンビニエンスストア
■取得できる証明書／住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得課税証明書（現年度）



コンビニで住民票を取得した谷口市長

録証明書、所得課税証明書（現年度）
■必要なもの／マイナンバーカード、数字4桁のカードに設定した（利用者証明書用電子証明書）暗証番号、発行手数料各200円
※窓口で印鑑登録証明書を取得する場合は、印鑑登録証が必要です。
カードを申請しよう

コンビニエンスストアで証明書を取得するには、マイナンバーカードが必要です。カードは、マイナンバーが記載され、顔写真付きで、本人確認書類として使用できます。

■申請方法

郵送またはQRコード、個人番号カードオンライン申請のウェブサイトを利用して申請をしてください。カードの受け取り案内が届いたら、本人の運転免許証など顔写真付きの身分証明書（健康保険証や年金手帳など顔写真がない証明書は2点）を持って、市民環境課または各支所窓口までお越しください。
通知カードに同封されていた交付申請書を紛失した場合、住所や氏名に変更があつて変更後の申請書がない場合は、新たな申請書が必要です。

●郵送申請

通知カードに同封されていた、交付申請書に必要な事項を記入し、顔写真を貼付する。同封されていた返信用封筒に入れて、郵送する。封筒は10月4日以降も使用できます。

●QRコード利用申請

交付申請書のQRコードをスマートフォンやまちなかの証明用写真機などで読み取り、申請用ウェブサイトにアクセスして申請する。

●オンライン利用申請

「個人番号カードオンライン申請」ウェブサイトにアクセスして申請する。

サービス利用手順

コンビニエンスストアに設置の多機能コピー機を操作して取得します。

- ①メニューから「行政サービス」内の「証明書交付サービス」を選択。
- ②マイナンバーカードを読み取り。
- ③証明書交付市町村を「お住まいの市区町村の証明書」と選択。
- ④マイナンバーカードの暗証番号を入力。
- ⑤取得したい証明書の種別（住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書など）、交付内容（世帯全員、本人のみなど）、記載事項（世帯主・続柄・本籍など）を選択し、部数を入力。最後に、入力内容を確認。
- ⑥料金を支払い後、証明書が印刷される。



丹波市 地域おこし 協力隊

地域おこし協力隊の活動を報告します

丹波布を生かしたまちづくり にしおますみ 西尾真澄さん vol.13

経歴：札幌市出身。看護師として保育所に勤務。その後、大学へ進学。人間や芸術への探求を深める中で、丹波布と出会う。



はじめまして。9月から地域おこし協力隊として、丹波布を生かしたまちづくりに携わっている西尾真澄です。現在は、丹波布を織る技術者や地元のみなさんなど、丹波布に関わる人に会い、学ぶ毎日です。

私は、かつて丹波布が盛んに織られていた青垣地域に住んでいます。歴史ある風景、地元の皆さんのつながりの深さと優しさに驚きと感謝を感じる日々を送っています。

丹波布は、昭和32年に国の無形文化財選択を受けた伝統技術です。今年、無形文化財に選択されて60周年の節目の年。記念事業「丹波布に魅せられて一復興の軌跡」が11/26（日）まで、丹波の森公苑で開催されています。丹波布技術保存会のみなさんと準備

を行っていました。京都や奈良、大阪から借りた貴重な丹波布コレクションも展示されています。ぜひ足をお運びください。

今後は多くの方々とお会いし、丹波布の未来について、とにかく動き考えたいと思います。ぜひご助言をお願いします。



丹波布短期教室で糸紡ぎをする西尾隊員

市長コラム 丹波語り

しなやかな心 とともに



「強くなければ生きていけない、優しくなければ生きる資格がない」これはアメリカのハードボイルド小説に出てくる名言です。

私なりの解釈はこうです。「強さ」とは「信念を貫く」「決してぶれない」「弱みを見せない」こと。この3つは、大仕事を成し遂げ、人々の信頼を得るため絶対に必要なことです。考え方がその都度コロコロと変わって

いては、誰もついてきてくれないでしょう。かと言って、頑固に主張を曲げず、妥協もしない、片意地ばかり張って融通が利かないようでは、問題解決に至らない場合があります。そこで「優しさ」の登場です。これは、「妥協」「諦め」ではありません。

相手の心に寄り添い、相手の立場に立って一緒に考えることです。そして、相手の気持ちを十

分に付度し、互いに納得の上で結論に導くこと。これこそが本当の「優しさ」だと思います。

大仕事を成し遂げるのに必要な「強さ」と「優しさ」の両方を兼ね備えた言葉はないものかと考えた結果「しなやかさ」ではないかと思に至りました。夏目漱石の「草枕」の冒頭「智に働けば角が立つ、情に棹させば流される、意地を通せば窮屈だ」。しなやかな心をもって世の中を生きていける人物こそ、器の大きい人であり、大仕事を成し遂げられる人であると言わなければいけません。

難しいけれど、これこそが人生の「妙味」いや「醍醐味」かもしれません。これから数年間、丹波市で続く大仕事。しなやかさを忘れず、きちんと形にしていきたいと思えます。



丹波市長 谷口進